

鍊金術、薬草学、呪文、天文学、占い
魔法のルーツをひもとく



Harry Potter

A HISTORY OF MAGIC

ハリー・ポターと 魔法の歴史展

2021年12月18日[土]→2022年3月27日[日]
東京ステーションギャラリー JR東京駅丸の内北口改札前

開館時間 | 10:00 ~ 18:00 (金・土 ~ 20:00) *入館は閉館の30分前まで

休館日 | 月曜日(1月10日、3月21日は開館)、12月29日[水] ~ 1月1日[土・祝]、1月11日[火]

主催 | 東京ステーションギャラリー [公益財団法人東日本鉄道文化財団]、大英図書館、読売新聞社 協力 | 静山社、日本航空

展覧会公式サイト | <https://historyofmagic.jp/> お問い合わせ | 050-5542-8600 (ハローダイヤル)

◎新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催内容が変更になる場合があります

(左から時計周り) マヌエル・フィレス『動物の性質について』16世紀 大英図書館蔵 ©British Library Board, ジム・ケイ『ハリー・ポッターと秘密の部屋』の不死鳥の習作 ブルームズベリー社蔵 ©Bloomsbury Publishing Plc, レオナルド・ダ・ヴィンチ「人体にまつわるメモとスケッチ」1506-08年 大英図書館蔵 ©British Library Board, 『エチオピアの魔術書』1750年 大英図書館蔵 ©British Library Board, 「薬草書」15世紀 大英図書館蔵 ©British Library Board, ジム・ケイ『ハリー・ポッターと賢者の石』の3/4番線の習作 ブルームズベリー社蔵 ©Bloomsbury Publishing Plc 2015, ジョン・グールド『ヨーロッパの鳥類』1837年 大英図書館蔵 ©British Library Board



WIZARDING
WORLD™



ハリー・ポッターと 魔法の歴史展

世界的人気を誇るファンタジー文学「ハリー・ポッター」。この魔法の世界の成り立ちの背景には、魔術や呪文、占い、鍊金術、天文学などに関して、人類が何世紀にもわたって記述してきたさまざまな書物や資料が存在します。パピルスに記された古代ギリシャの魔法の手引書から、レオナルド・ダ・ヴィンチの天体に関する手稿、魔女やセイレーンを描いた絵画、原作者J.K.ローリングの直筆原稿やスケッチまで、大英図書館の所蔵品を中心に選び抜かれた貴重な資料の数々で、魔法の歴史をひもとき、「ハリー・ポッター」の物語の秘密を探ります。大英図書館によって企画された本展は、2017年から2019年にかけてロンドンとニューヨークで好評を博し、ついに日本での開催が実現しました。この機会をどうぞお見逃しなく！



～展覧会の構成～

旅
The Journey

魔法薬学
Potions

鍊金術
Alchemy

薬草学
Herbology

呪文学
Charms

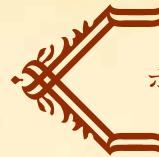
天文学
Astronomy

占い学
Divination

闇の魔術に対する防衛術
Defence Against the Dark Arts

魔法生物飼育学
Care of Magical Creatures

過去、現在、未来
Past, Present, Future



ハリーが学んだ

ホグワーツ魔法魔術学校の科目に沿って
魔法の歴史をたどる



「ベゾアール石が入った金線細工の容器」

17世紀 ウェルカム・トラスト / サイエンス・ミュージアム蔵
© Science Museum / Science & Society Picture Library -- All rights reserved



ロンの命を救った石

ピエール・ボメ

『薬剤全史』

1712年 大英図書館蔵 © British Library Board

ベゾアール石は、特定の動物の胃の中で消化されずに残った纖維のかたまりで、アラブから中世ヨーロッパに伝わり、強い解毒作用があると信じられていました。



キングス・クロス駅から、いざ魔法界へ



ジム・ケイ

『ハリー・ポッターと賢者の石』の

9と3/4番線の習作

ブルームズベリー社蔵 © Bloomsbury Publishing Plc 2015

イラスト版『ハリー・ポッターと賢者の石』の表紙を飾った作品の習作。魔法魔術学校の新学期へ向かう生徒たちがホグワーツ特急に乗り込む様子が描かれています。



スプラウト先生の温室にあるあの植物

『薬物誌(医薬の材料の書)』

14世紀 大英図書館蔵 © British Library Board

一説によれば、マンドレイクは根っこを引き抜かれる際に悲鳴をあげ、それを聞いた者は、命を落とす危険があるとか。実際のマンドレイクの根と葉には、毒性があり、幻覚を引き起こす作用があります。



トレローニー先生に 教わった茶葉占い

アルマ・ブロードブリッジ

『茶葉占い』

1887年 ヨーク・アート・ギャラリー蔵
© York Museums Trust (York Art Gallery)

19世紀の英国では、午後の茶会の席でしばしば茶葉占いなどの余興がおこなわれました。この女性もティーカップの底に残った茶葉の形から何かを読み取ろうとしているようです。



★「賢者の石」はこうしてつくる

ジェームズ・スタンディッシュ

『リブリー・スクロール』

16世紀 大英図書館蔵 © British Library Board

「賢者の石」のつくり方が、さまざまなモチーフで描かれた錬金術の写本。英国の錬金術師ジョージ・リブリーの名にちなんで名づけられたこの巻物の長さは4メートルを超えます。



ハーマイオニーも 保護呪文を唱えました

ジョン・ウィリアム・ウォーターハウス

『魔法円』

1886年 油彩／カンヴァス テート蔵 © Tate, London 2019

身を守るために、杖で周囲に円を描く魔女。醜く邪悪に描かれることが多い魔女を、画家ウォーターハウスは肯定的な視点で描くことを好みました。



★シリウス・ブラックの 名前の由来

『天文学論集』

12世紀 大英図書館蔵 © British Library Board

おおいぬ座のなかで最も明るい恒星シリウスの別名は、ドッグ・スター。犬の体は、神話上の起源を説明する詩で埋められています。



ホグワーツの 「秘密の部屋」に眠る怪物

『動物誌』

1595年 大英図書館蔵 © British Library Board

神話上の生き物など245の動物が描かれたこの書物によれば、バジリスクは手のひらほどの大ささでありながら、見つめたり、息を吹きかけるだけで相手を殺す力をもっているとか。

ハリー・ポッターと魔法の歴史展

2021年12月18日[土]→2022年3月27日[日] 東京ステーションギャラリー



『ウラニアの鏡
あるいは天界の眺め』
1514年 大英図書館蔵
© British Library Board

チケット

本展チケットは日時指定の事前購入制です。

ローソンチケットをご購入・発券のうえご来館ください。

入館料：一般 2,500円、高校・大学生 1,500円、小・中学生 500円

販売期間 2021/11/29(月)10:00 ~ 2022/3/27(日)17:00

Lコード [12月入館券] 30201 [1月入館券] 30202、30203
[2月入館券] 30204、30205 [3月入館券] 30206、30207

店頭購入 ローソン・ミニストップ店内Loppi

インターネット予約 <https://l-tike.com/event/harrypotter-ex>

*障がい者手帳等お持ちの方は200円引きとなりますが、ローソンチケットをお買い求めください（介添え1名は無料）

*ローソンチケットの残数に余裕がある場合に限り美術館でも当日券販売をおこないます

*販売状況のお問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください

*無料に該当する方は直接美術館へお越しください（予約等不要）

*团体割引はかさサービス券・会員証ご提示での割引はすべて中止とさせていただきます

*入替制ではありませんので指定した入館時間枠内であればいつでも入館できます

*東京ステーションギャラリーではローソンチケットの予約・お支払い・発券はできません



公式図録

大英図書館で開催されたHarry Potter:

A History of Magic展図録（日本語版、2018年）

を日本巡回展に合わせ内容を一部改定・増補した本展オリジナル版です。ホグワーツ魔法魔術学校の科目に沿って出品作品をご紹介します。

定価：2,800円（税込）



Phoenix illustration by Jim Kay
© Bloomsbury Publishing Plc 2016
© & TM Warner Bros. Ent. Publishing Rights
© JKR. (22)

展覧会公式サイト・SNS

ウェブ <https://historyofmagic.jp/>

最新情報は

Twitter @HistoryMagicJP

ウェブまたはTwitterで！

音声ガイド

ナビゲーター：桐谷美玲さん（女優）

アプリ：610円（税込）

事前にアプリをダウンロードのうえ、会場ではご自身のイヤホンをご使用ください。会場での機器貸出はありません。



小学生の頃から大ファンの「ハリー・ポッター」。原作も映画も何度も見て、魔法の呪文の練習をしていました。そんな憧れの魔法の世界のナビゲーターができるなんて本当に光榮です。「ハリー・ポッター」の世界のもとにある魔法の歴史、どんな魔法や魔術に出会えるのか…わたしもワクワクしながら、みなさんにお届けできたらと思います。



オリジナルグッズ

本会展場のみの限定販売！

*販売状況により欠品する場合があります

ボックス入り
メモ&紅茶キャンディー



ティーカップ占い
ティーバッグセット



スパークリングボトル
produced under licence
from the British Library

A4クリアファイル

Phoenix illustration by Jim Kay
© Bloomsbury Publishing Plc 2016
© & TM Warner Bros. Ent. Publishing Rights
© JKR. (22)



ピンバッジ



マンドレイク付箋

東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY



交通：JR東京駅 丸の内北口 改札前
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1
<https://www.ejcf.or.jp/gallery/>

【次回展覧会】牧歌礼讃／楽園憧憬 アンドレ・ボーシャン×藤田龍児〔仮称〕2022/4/16(土)～7/10(日)

